



短いですが、有意義な冬休みになりますように！

夏休み明けの授業再開から4ヶ月が過ぎ、季節は夏から秋、そして冬へと変わりました。12/15(火)～17(木)の学校公開日には、今年一番の寒さの中、ご参観いただきましてありがとうございました。合わせて、一昨日と昨日の教育懇談会にはご多用の中お世話になりました。各担任からは夏休み以降の学習や生活の様子を伝えさせていただき、今後に向けての話もさせていただきました。この4ヶ月間でできるようになったことやよくなったことなどについてご家庭でお話してください。そして、よくなった点を大いに褒めていただきたいと思います。また、今後の成長に向けてどんな点に留意したらよいかについても話し合っただけであればありがたいです。具体的に話をさせていただく中で、新しい年に向けての意欲が高まるようにご協力をお願いいたします。懇談会でいただきました貴重なご意見を今後の教育活動に活かしてまいります。



職員玄関のXmas ツリー風生け花です

さて、この4ヶ月をふり返ってみますと日々の学習の他に、体育大会、持久走大会、修学旅行(6年)、自然教室(5年)、校外学習「西津のたからさがし」など、例年とは形を変えましたが、いくつかの行事がありました。市の陸上記録会や小中音楽会は中止となりましたが、どの行事も計画・準備段階や事後のふり返りの活動を含めた貴重な経験となり、充実した日々を過ごすことができましたようです。

また、児童会の主体的な取組や人権週間における各学年や委員会の取組の成果も見られ、自分から先にあいさつをしたり、自分も周りの人も大切に作る言動ができたりする場面がたくさん見られました。合わせて、自分の心を磨く活動でもある掃除も熱心に取り組む姿が随所に見られました。子どもたちは、いろいろな体験や活動を通して学び合い、切磋琢磨して新たに様々な力を身に付け、大きく成長してきています。私たち教職員一同、心を一つにして来年も精一杯努力をしてまいります。本年同様、保護者や地域の皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



皆様、よいお年をお迎えください



人権週間の取組で心が少し成長しました



12/4(金)～10(木)の人権週間では、児童会が立てた「相手を思いやってみんなハッピー」というスローガンのもと、委員会ごとの取組や各学級での人権尊重につながる取組とコロナ差別防止に向けての道徳授業、さらには読書ボランティアさんによる「人権をテーマにした読み聞かせ」などが行われました。

この人権週間中に、「一人一人が大切にされ、幸せに生きる権利」である人権について、考えを深めることができました。このような各学級・各委員会の人権に関する取組を通して、身の回りの差別や偏見について考えたり、話し合ったりすることで、相手を大切に、差別をなくそうとする気持ちが育ってくれればと願っています。

冬休みの過ごし方についてのお願いです・・・

- 1, 年末は、家族の一員としての自覚をもたせるよい機会です。家事を分担することを通して、進んで家事を行う態度を育ててください。
- 2, 健康な生活習慣をご指導ください。
*早寝早起きを基本とした規則正しい生活を!
*手洗い・うがいの励行による風邪や感染症の予防を!
- 3, 外出する際は、保護者に告げてから外出するよう習慣づけてください。
- 4, 冬季休業中のコロナ感染等を含む緊急時の連絡体制につきましては、次のようにお願いします。



◇緊急時とは・・・

- ・児童または保護者が新型コロナウイルス感染者および濃厚接触者になった場合
- ・児童の生命に関わる事故や病気
- ・児童が救急車で搬送されたとき
- ・その他 児童の非常事態であると考えられる状況にあるとき

◇連絡先

- (1) 12/28(月)、1/4(月) 8:10～16:40 西津小学校 Tel 52-0254
 (2) (1)以外 ☆校長(岡本悟) 〇〇-〇〇〇〇 ☆教頭(梶川和則) 〇〇-〇〇〇〇

緊急!

